

農機具メーカーが市と連携して地域農業を活性化 (アグリテクノ 矢崎株式会社)

<法人の概要>

所在地：兵庫県姫路市（農業事業部：岡山県高梁市）

設 立：平成8年6月

資本金：3億3千万円

役 員：5名（うち農作業従事1名）

従業員数：87名、うち農業従事者9名

経営面積：8ha 営農作物：夏秋トマト、ぶどう、水稻、農作業受託等

農業開始時期：平成23年4月

作付作物：夏秋トマト32a、ぶどう53a、水稻（作業受託含む）500a等



トマト圃場の様子



トマト栽培の様子

<農業参入に至った経緯・動機>

地域農業の振興と農機具等の技術開発のため、農業部門へ事業展開を図った。

高梁市は、昼夜の温度差の大きい気象条件を生かしたピオーネと夏秋トマトの岡山県内で最大の産地であることから、ピオーネとトマトを基幹品目とした農業経営に取り組むことにした。

<農業参入することを決めてから営農開始まで>

高梁市と地域農業の活性化に取り組むための基本協定を締結した。

市から認定農業者の認定を受けるとともに、地元農協に加入した。

耕作放棄地や農業をリタイアされる方の農地を中心に農地確保を図った。

<営農開始から現在まで>

ピオーネやトマトの販売については、農協選果場を利用して市場出荷している。その他、地元の直売所や独自の販売ルートでも販売を行っている。

栽培については、社員が、市の主催するピオーネ、トマト、ピーチスクールの受講や、農業普及指導センターからの指導等で技術向上を図るとともに、自社の農機具の使用ノウハウを生かして栽培管理を行っている。

耕作放棄地や高齢などを理由に農業をリタイアされる方の農地を引き受け、地域活動へ積極的に参加し、また、市内にある大学の卒業生を雇用するなど、地域との融和を図っている。

必要な施設等については、国の経営体育成支援事業や単市の補助を受けて整備した。

<今後農業に参入しようとしている法人へのアドバイス>

一般企業として農業に参入するためには、地元行政機関との連携はもとより、地域住民とのコミュニケーションを大切にし、地域との融和を図っていくことが必要。

<今後の農業経営の展開方向>

トマト、ブドウ、水稻を中心に規模拡大を行うとともに、加工品の開発など6次産業化や新たな販路の拡大にも取り組み、高梁市から安全・安心な農産物を発信する拠点となれるよう、儲かる農業経営の確立を目指す。



ブドウ栽培の様子



水稻栽培の様子



自社製品
(不耕起対応高速播種機)